

104-296

問題文

薬剤師がこの患者に対して行う説明として、適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 胃腸症状が出現したら休薬してください。
2. 処方1は、処方2の副作用を軽くするための薬剤です。
3. 睡眠途中で目覚めた時の出来事を覚えていないことがあります。
4. 口が乾くことがあります。
5. 処方2と処方3の薬剤は長期間服用する必要があります。

解答

問296 : 1, 4問297 : 3, 4

解説

問296

選択肢 1 は妥当な記述です。

SDSは「朝方、一番気分がいい 1 : ないか、たまに、 2 : とときどき、 3 : かなりのあいだ、 4 : ほとんどいつも」などの 20 項目の質問に答えるものです。

選択肢 2 ですが

被害妄想とは「自分に被害、危害を与えられていると、根拠なく確信している妄想」です。そのような妄想は見られません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

誇大妄想とは「自己を過剰に評価する妄想」です。そのような妄想は見られません。また、精神運動制止は「思考、決断などの精神活動の停滞」です。そのような徴候は、問題文からは読み取れません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 は妥当な記述です。

選択肢 5 ですが

「眠りにつくにも時間がかかる」とあるので「入眠障害」と考えられます。エスゾピクロン（ルネスタ）1mg の処方とも符号します。（ちなみに、ルネスタは高用量（2mg,3mg）で、中途覚醒にも効能が認められています。）よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、問296 の正解は 1,4 です。

問297

選択肢 1 ですが

セルトラリン（ジェイゾロフト）は SSRI です。セロトニン刺激作用により、胃腸症状（吐き気、下痢、便秘など）が代表的な副作用です。この症状は飲み始めがピークであり、だんだん症状が落ち着く傾向が知られています。そのため、予め症状について説明しておき、慣れるまで服薬を継続するように、症状がつかいようであれば、ガスモチン等を併用する、といった説明が必要と考えられます。「胃腸症状が出たら休薬」ではありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

処方1は、抗うつ剤です。処方2は、うつ病に伴う不安に対する抗不安薬です。「処方

1 が、処方 2 の副作用軽減のため」ではありません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 は妥当な記述です。

エスゾピクロンに関する注意点です。減量や、別の薬への変更といった対応が考えられます。

選択肢 4 ですが

エスゾピクロンが抗コリン作用も有するので、口渇の副作用が知られています。

選択肢 5 ですが

処方 2,3 共に、漫然とした長期投与を避けるべき薬剤です。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、問 297 の正解は 3,4 です。